

答申案作成に向けた策定委員の意見一覧(市民意見等を踏まえ今後議論すべき事項)

No.	大項目	中項目/分野	小項目	ページ	テーマ	提案者	意見要旨	全体議論	分野別議論	対応理由	対応
1	2 武蔵野市における長期計画について	3.長期計画の役割と位置づけ		4	長期計画の重要性の再定義	中村	2. 長期計画の重要性の再定義 ・ここまで、「長期計画に書かれていないことは施策として展開できない。」との武蔵野市が行ってきた対外的な説明に違和感を覚えてきたのは事実である。 ・しかしながら、長期計画ほど、市職員も労力をかけ、無作為抽出ワークショップ等を重ね、市民意見を丁寧にすくい上げている行政計画はなく、また他行政計画で同様の取り組みを実施する余裕もないと思われる。 ・従って、長期計画こそは、武蔵野市が長年にわたり培ってきた武蔵野市方式の市民自治のあり方の象徴であり、その責任から逃げることなく、労力をかけ、市民からの批判にも向き合い、市職員と調整を重ね、ポジションを取っていく積極姿勢が重要であると、自分の考えを改めた。 ・そして、この手間暇をかけて徹底的に市民意見を抽出し、今後の10年を考えるプロセスを5年に一度行っていくことの重要性は、広く市民とコンセンサスを図っていくべきと考える。		○	第2章「武蔵野市の長期計画について」の中で、本市の長期計画が、多くの市民参加により策定している市の最上位計画であること、この長期計画において、分野を超えた総合的視点により策定されること、財政の見直しを踏まえて市政運営の基本理念や実施すべき施策を定める計画であり、市の政策は原則として長期計画に基づいて実施される、という長期計画の位置付け等について詳しく記載している。	03_現行通り
2	2 武蔵野市における長期計画について	5.進捗管理と評価について		5	長期計画の評価	栗原	長期計画に掲げた施策の進捗状況及び実態について長期計画の策定委員会で評価する、とありますが、それまで市の計画に関わってこなかった委員にとって、いきなり上記のことを評価するのは、難しいのではないかと思います。計画の評価は、それを作った委員会のメンバーで行うのが良いのではないのでしょうか。(計画の作り方)	○		長期計画における政策や施策の評価については、p61行財政基本施策1(1)の中で、行政評価制度の見直しを行うこと、評価の指標としてSDG'sの視点を取り入れることの検討も含む。それ以上の書き込みをどうするかについては策定委員会での議論により検討。	03_現行通り
3	2 武蔵野市における長期計画について	6.策定の流れと本計画案について		5	計画づくりへの市民参加	栗原	計画づくりへの市民参加については、参加の仕組みが工夫されてきていることはわかるのですが、それを行政の人が内部の検討で決めていく、というのが現状だと思います。結果として、市民参加が進んだ部分もあれば、後退した部分もあると思います。今回の長期計画もそうですが、各計画について、公募市民委員の選任、市民参加の手法などについて、今後に向けた検討が必要だと思います。(市民参加を進めるには)	○		策定委員会での議論により記載ぶりを検討。	03_現行通り
4	2 武蔵野市における長期計画について	6.策定の流れと本計画案について		6	市長との意見交換会	保井	市長との意見交換がなされているのかという質問がありました。6ページの図に「市長・策定委員の意見交換」と明記してはどうでしょうか？(今の「ヒアリング」となっているところが該当箇所かと思いますが、何のことか伝わりにくいです。)		○	計画案に掲載した図に追記した。しかし、この図は答申案には含まれない予定のため、最終的な計画の冊子となる際に記載をしいく予定。	01_修正済み
5	3.これまでの実績と評価	2.第五期長期計画・調整計画の実績と評価		8	小中一貫教育	栗原	P8②子ども・教育 小中一貫教育の検討については経過を書くのが良いと思いますが、「懇談会」が「全市的な議論をする場」であったかということについては疑問が残ります。(市民参加における行政主導の課題)		○	第3章(2)②子ども・教育に記載。 懇談会については、その前年度の小中一貫教育検討委員会で実施した公開の会議8回、市民意見交換会11回、関係者へのアンケート等であっていただいたご意見を参考に、検討を行った。	01_修正済み
6	3.これまでの実績と評価	2.第五期長期計画・調整計画の実績と評価		8	男女平等推進条例	栗原	P8③文化・市民生活 市民・文化生活のところに、「男女平等の推進に関する条例」の策定と、それによって男女平等推進の分野で市民との協働が進んだ、ということを書いても良いと思います。		○	武蔵野市男女平等の推進に関する条例が施行され、令和元(2019)年度に武蔵野市第四次男女平等推進計画が策定されたことを追記した。	01_修正済み
7	3.これまでの実績と評価	2.第五期長期計画・調整計画の実績と評価		9	先進事例	中村	P9⑤都市基盤 先進事例 意見:(市民、市議)武3.4.27号線、景観ガイドラインの作成など、先進的に行ってきた市民協働型都市整備については書いていくべき。 検討:記載を検討		○	景観ガイドラインの作成については記載している。 3・4・27号線については、道路空間の活用等などを行っていないため、実績と評価には現段階では記載が困難。	02_同趣旨記載済み
8	3.これまでの実績と評価	2.第五期長期計画・調整計画の実績と評価		9	地区まちづくり計画	保井	P9⑤都市基盤 都市基盤の実績と評価に「地区まちづくりに関する諸制度を創設してきたが」と「十分に活用されていない現状である」の間に、西久保では取り組みが進んでいることの評価を入れてください。		○		01_修正済み
9	4.市政を取り巻く状況について	2.将来人口推計		10	人口推計	中村	人口推計 意見:(市民、市議)P10 この推計が正しいのか分からない。 検討:推計値が1%ズレた時の再推計ルールを記載。		○	第4章(2)将来人口推計の最後に追記した。	01_修正済み
10	4.市政を取り巻く状況について	3.財政計画の概要について		12	財政力指数	中村	財政状態 意見:(市民)P12 財政力指数の良さが、どれだけのものか分かりづらい。 検討:市の財政力指数の平均値を記載。その他の工夫を検討。		○	全市町村の平均値を追記した。	01_修正済み

答申案作成に向けた策定委員の意見一覧(市民意見等を踏まえ今後議論すべき事項)

No.	大項目	中項目/分野	小項目	ページ	テーマ	提案者	意見要旨	全体 議論	分野別 議論	対応理由	対応
11	4. 市政を取り巻く状況について	4. 社会経済情勢等の変化		17	外国人入材	久留	P17「外国人入材受け入れ制度の拡大・在住外国人の増加」1行目 平成31(2019)年4月1日に、改正入管法が施行されていますので「特定技能」を標記した方が良いかと思います。 「…新たな在留資格の新設等によって」→「…新たな在留資格(特定技能)の新設等によって」		○		
12	6. 第六期長期計画における基本課題等について	2. 基本課題について	B. まちの活力の向上・魅力の発信	20	シビックプライド	中村	基本課題B、P63基本施策2(3) シビックプライド 意見:(市民、市議)P20 プライドという言葉のイメージに違和感がある。 検討:「地域アイデンティティ」、「武蔵野美徳」という言葉への置き換えも検討。ただし、一般用語(市への愛着等)ではなく、象徴的キーワードへの置き換えは必要。	○		7/12策定委員会での議論の結果、シビックプライドの記載のままとする。	02_同趣旨記載済み
13	6. 第六期長期計画における基本課題等について	2. 基本課題について	B. まちの活力の向上・魅力の発信	20	シビックプライド	栗原	基本課題B、P63基本施策2(3) 「シビックプライド」は用語解説によると、「住民や来街者が抱く愛着や誇り」であり、「地域活性化に取り組む人々の基本的な動機」とあります。私は、「愛着」と「誇り」は違うものだと思いますし、住民が「このまちが好きだ(受け身と享受)」と思うことと、「このまちを良くしよう(思いと参加)」と思うことも違うことだと思います。また、「来街者」がまちに抱く感情(好感・すみたいまち)もちょっと違うと思っています。私としては、この計画で進めたいことは、「まちの魅力を高めること(自分たちの街を魅力的にデザインしていくこと)」「まちを良くしようという思いを共有すること」であり、その結果として、まちへの思い(愛着)が少しずつ醸成されていくことです。つまり、「まちへの愛着」としてのシビックプライドというものは、思いを共有した取り組みの結果として生まれるものなのではないか、ということ、シティプロモーションやブランディングとは少し違うことなのではないか、と思っています。(シビックプライド)	○		7/12策定委員会での議論の結果、シビックプライドの記載のとおりとする。	03_現行通り
14	7. 重点施策			23	象徴的プロジェクト	中村	1 10年先に向けた夢が必要 ・武蔵野市の行政計画の最上位ということで、基本的に個別計画等からのボトムアップ後に抽象化を図るという手堅いフローにて作り上げてきた本計画案は、その弊害として、市民に対して10年先に向けた夢(ビジョン)を提示するという面が弱くなってしまっている。 ・委員においても、最上位計画という本計画案の重みにより、中立性を意識するあまりに、ポジションを取って良いのかという躊躇があるものとも思料する。 ・市民には、本市での将来の生活に明るい夢を持ちたい、という渴望感があり、それに応えていくことも本委員会への期待であることが確認された。 ・キャッチコピー等の抽象的なものではなく、分野ごとに、この10年間に市民にワクワク感を持たせる象徴的プロジェクトの明記を提案したい。	○		7/12策定委員会での議論により、分野ごとの方向性を象徴的に表す表現やイメージなどを示すこととした。	01_修正済み
15	8. 施策の体系	1. 健康・福祉	3. 安心して暮らしてつづけるための相談支援体制の充実	29	生活困窮者支援	久留	基本施策3(3) 従来の「生活困窮者＝低所得者」という捉え方は間違いではないが、所得の多寡にかかわらず今後「要生活支援者」が増加することを説明してきた。事務方からは「経済的な問題だけではなく、家族の問題や心身の問題など、多様かつ複合的な課題を抱えている人…」の表現で対応と説明を受けているので理解はしているものの、それでも「生活困窮者の自立を支援する事業を推進し」の部分は、前段で例示された対象を全て受け止めていることになるのが気になる。		○		01_修正済み
16	8. 施策の体系	1. 健康・福祉	3. 安心して暮らしてつづけるための相談支援体制の充実	29	障害者雇用	栗原	基本施策3(4) 障害者の雇用の促進について、私は市が障害者雇用(特に障害の状態が変動しやすい精神障害者についての雇用)のモデル事業所になると良いと思いますが(そのためには、それを支援する人が必要になりますが)、P29の記述で、そういう取り組みは準備できますか。		○	市役所として行・財政分野の基本施策5(P66)にあるように、有為で多様な人材の確保を継続できるよう障害者任用も含めた職員採用の方法を工夫すると同時に、多様性を認め合い活かしていくダイバーシティの取組推進、ワークライフ・マネジメントの支援等による定着支援を図ることで、結果としてモデル事業所のような事例につながっていくものと考えている。 現状としては、法定雇用率が未達成中、令和2年度中の達成を目指しているところであるが、令和2年度入庁の障害者枠での新規採用正職員を予定している。	03_現行通り
17	8. 施策の体系	2. 子ども・教育	2. 安心して産み育てられる子育て世代への総合的支援	35	学童クラブ	栗原	基本施策2(3) 学童クラブについては、「様々な条件整備を進めて4年生以上の受け入れを目指す」とできないでしょうか。(学童クラブ)		○	討議要綱では「4年生以上の受入について検討」としていたものを、計画案では具体的に「まず『長期休業中の一時育成事業』についての検討」とした。 4年生以上を受け入れるためには、学校施設との調整、支援する職員の確保が必要となるため、受入を目指すとは言いえないと考えている。 本市では「あそべえ事業」を行っているため、地域子ども館として4年生以上の受入についての検討を行う予定である。	03_現行通り

答申案作成に向けた策定委員の意見一覧(市民意見等を踏まえ今後議論すべき事項)

No.	大項目	中項目/分野	小項目	ページ	テーマ	提案者	意見要旨	全体議論	分野別議論	対応理由	対応
18	8. 施策の体系	2. 子ども・教育	2. 安心して産み育てられる子育て世代への総合的支援	35	18歳以下医療費	久留	基本施策2(4) 「制度の導入を目指す」としたことについて、踏み込み過ぎでは？との指摘を受けて、このままで行くにしても、策定委員会としての再度の意思確認をすべき事案である。	○		討議要綱以降の様々な議論を踏まえて、現在の表現にしている。パブリックコメント等でも市民から大きな反対意見はない現状で、公表した計画案の文言を、大きく修正することは妥当ではないと考える。	03_現行通り
19	8. 施策の体系	2. 子ども・教育	2. 安心して産み育てられる子育て世代への総合的支援	35	児童館	栗原	基本施策2(5) 児童館のことに関しては、その機能の大切さを確認し、吉祥寺・中央地区の施設の建て替えや市有地の利活用の時に併せて検討する、という風にできないでしょうか。(児童館(機能))		○	計画案36ページに記載しているとおり、今後、中高生を含めた、子どもの新たな居場所づくりについて、検討を行う予定である。ただし、検討対象は、児童館に限定されないため、児童館に特化した記載は避けるべきと考える。	03_現行通り
20	8. 施策の体系	2. 子ども・教育	3. 子どもと子育て家庭を地域社会全体で応援する施策の充実	35	子育てに関する地域の団体	栗原	基本施策3(1) 子育てに関わる地域の団体については、福祉の団体と同様。(対話と協働)		○	地域の団体との対話・協働については、子育て分野でも重要と考えている。計画案33ページ最終行に記載された「子育て支援アドバイザー」を中心に、市と地域団体との連携を引き続き充実させることを想定している。	02_同趣旨記載済み
21	8. 施策の体系	2. 子ども・教育	4. 子どもの「生きる力」を育む	36	生きる力	栗原	基本施策4 リード文 「生きる力」については、文部科学省の説明を用語解説に加えることと、武蔵野市で育つ子どもたちにとっての生きる力とは何なのか、市としてのビジョンをもつのが良いのではないかと思います。例えば、あそびを通じた心身の発達の保障、良質な食と睡眠の確保、ともに育つことによって共に生きる力が高まること、などが考えられます。		○	文部科学省の説明を用語解説に加えた。	01_修正済み
22	8. 施策の体系	2. 子ども・教育	4. 子どもの「生きる力」を育む	37	ICT活用	栗原	基本施策4(3) ICTの活用については、その有用性が言われ、利活用が進むことに対する対応が必要とされていますが、子どもの世界でICTがどんどん使われていくこと(それとおそらく反比例して、子どもの外遊びなどが減っていくこと)の課題についても、言及する必要があるのではないのでしょうか。(ICTの功罪)		○	ICTを用いたいじめや情報漏洩、依存症などのリスクがあることを踏まえ、個別計画(学校教育基本計画)において情報モラル教育について記載する。	03_現行通り
23	8. 施策の体系	2. 子ども・教育	4. 子どもの「生きる力」を育む	37	武蔵野市民科		【計画案検討時からの積み残し事項】 基本施策4(4) 武蔵野市民科について	○		これまでも「市民性を高める教育」を推進するために、各学校において市民性の育成と関連がある単元を指導する際にそのことを意識して指導するようにしてきたところであるが、教員の異動も多く、教員によって温度差があるというのが実態である。そこで、どの教員が指導しても確実に市民性の育成を図るためには、各学校の教育課程にしっかりと位置付けていくことが重要であると考え、「武蔵野市民科」として教科等横断的な単元を設定して取り組むこととした。 各学校に根付いた教育活動となるよう、十分準備をして取組を開始するために、今年度と来年度を準備・試行期間と位置付けている。 この間に、各学校の教員1名ずつが参加する武蔵野市民科カリキュラム検討委員会ですらに共通理解を図るとともに、説明が必要であれば指導主事が改めて学校に向いて説明することも可能である。 また、保護者・市民に向けては、ある程度準備が進んだ段階で、来年度周知を図っていく予定である。本市の教育にとって武蔵野市民科は核になるものと考えているため、教員の負担軽減については、今後も別の部分で様々な方策を講じていく。	03_現行通り

答申案作成に向けた策定委員の意見一覧(市民意見等を踏まえ今後議論すべき事項)

No.	大項目	中項目/分野	小項目	ページ	テーマ	提案者	意見要旨	全体議論	分野別議論	対応理由	対応
24	8. 施策の体系	2. 子ども・教育	4. 子どもの「生きる力」を育む	37	インクルーシブ		【計画家検討時からの積み残し事項】 基本施策4(5) インクルーシブ教育について	○		「個別の教育的ニーズに対応できる多様で柔軟で柔軟な仕組みを整備することが重要である。」を追記する。  1段落目は、インクルーシブ教育システムの総論として、特別支援教育の場のあり方を中心に記載している。それぞれの場における特別支援教育の充実については、2段落目「通常の学級における合理的配慮」も追記し、特別支援教室、特別支援学級と合わせて記載することとする。  また、「障害のある子どもと障害のない子どもができるだけ同じ場で共に学ぶことを目指す」を追記する。	01_修正済み
25	8. 施策の体系	2. 子ども・教育	4. 子どもの「生きる力」を育む	38	外国人児童	大上	P37基本施策4(5)、P38基本施策5、P40基本施策1(3) ●日本語者でない児童生徒の支援について 在住外国人の子ども(または日本国籍であっても日本語を母語としていない子ども)の就学時の言語支援サポートについて、「(3)平和・文化・市民生活 基本施策1(3)在住外国人の支援」中の“教育”に包含するだけでは、実情に少し弱すぎると感じます。 私の子どもが通う学校では日本語者でない児童生徒や保護者が徐々に増え、市が派遣する言語支援ボランティア?では時間が足りず、保護者が構成する学校ボランティアにも言語サポートの依頼がきました。しかし保護者がそう対応できる問題ではなく、その後どんな対応がとられたのか、今でも心配に思っています。また、日本語者である保護者にとっても慣れるまでは意味がわからない“学校用語(しかも学校ごとに微妙に違う)”を、日本語者でない保護者がどこまで理解できるでしょうか? 日本の学校なのだから自分で理解する努力をすべき、と切り捨てるのは時代遅れです。「武蔵野市として」「武蔵野市の公教育として」もっとできることがあると思いますし、大長で示すべきことなのではないかと思えます。そして、ここで支援を受けた人たちが次の支援者となる仕組みも用意しておけば、スタートは大変かもしれませんが、持続可能なサポートの仕組みとなると考えます。 日本語者でない児童生徒・保護者の言語支援について、(インクルーシブ教育ではありませんが)p.37「基本施策4(5)一人ひとりの教育的ニーズに応じた指導・支援の充実」の中に新たに書き込むか、p.38「基本施策5 教育環境の充実と学校施設の整備」に項目を新設するのはいかがでしょうか。	○	基本施策4(6)「不登校対策の推進と教育相談の充実」、帰国・外国人相談支援の充実を記載した。一人ひとりの教育的ニーズに応じた指導、支援ということで基本施策4(5)に記載するという意見もありますが、事業としては相談事業にあたるため、基本施策4(6)への記載した。	01_修正済み	
26	8. 施策の体系	2. 子ども・教育	4. 子どもの「生きる力」を育む	38	不登校	大上	P38 基本施策4(6) ●不登校対策:フリースクール等に不登校児童生徒への経済的支援について 市教委が「不登校を克服し再び通学できるようになる」を目指しているところなのは理解しますが、“学校”に対しネガティブになっている児童生徒が家庭の経済的事情に左右されずに“学校以外の場”を選択できる仕組みも必要だと考えます。 様々なフリースクール等がある中で、行政が「支援すべき場として認める/認めない」が判断する基準や考え方をまとめるまで一定の時間が必要となり、今すぐの支援には繋がらないかもしれません。しかし、基準・考え方を示すことができれば、市立小中学校で無償となっている授業料と教科書代に相当する費用程度の支援ならば、一定の理解を得られるのではないのでしょうか。 10年先を見据えた計画を策定するにあたりp.37「基本施策4(6)不登校対策の推進と教育相談の充実」の中に「フリースクール等を選択する児童生徒への経済的支援の仕組みを検討する。」ぐらいは書き込んでほしいのではないかと思います。	○	教育委員会では、安心して通うことのできる学校づくりが第一であると考えている。経済的支援については、全国的な課題であるとともに、フリースクールの活動は広域的になっていることから、国のモデル事業の動向なども注視する必要がある。その状況も踏まえて、スクールソーシャルワーカーやチャレンジャーの拡充、フリースクールとの連携を検討している。	03_現行通り	
27	8. 施策の体系	3. 平和・文化・市民生活	1. 多様性を認め合い尊重し合う平和な社会の構築	40	在住外国人の表記	松田	【計画家検討時からの積み残し事項】 基本施策1(3)在住外国人の支援 他 「在住外国人」という呼び方について、「外国人市民」という呼び方にできないか。外国人も市民であるという位置づけを明確にできる。 ⇒「外国人市民」、「外国籍市民」等を検討。	○		「外国籍市民」に修正した。	01_修正済み
28	8. 施策の体系	3. 平和・文化・市民生活	2. 災害への備えの拡充	41	緊急時の情報伝達	久留	【計画家検討時からの積み残し事項】 基本施策2(4) 他 災害対策のところに情報伝達のことに加えられたが、健康危機管理のところでテロ対策のほうにも「緊急時に正しい情報を市民に伝達することの必要性を書くべきではないか。対策としてはアプリの活用などになると思うので、書くのは行財政の情報提供のところでしょうか。	○		P62基本施策2(1)総合的な市政情報提供の推進に、「緊急時」という文言を追加した。	01_修正済み

答申案作成に向けた策定委員の意見一覧(市民意見等を踏まえ今後議論すべき事項)

No.	大項目	中項目/分野	小項目	ページ	テーマ	提案者	意見要旨	全体議論	分野別議論	対応理由	対応
29	8 施策の体系	3 平和・文化・市民生活	4 地域社会と市民活動の活性化	43	コミュニティ	中村	基本施策4 地域社会と市民活動の活性化 意見:(市議)P43(?)これからのコミュニティのあり方の大変革と、それにあわせて自治のあり方について踏み込んだ記載をするべき。 検討:重要な要素なので検討するべき。ただし、コミュニティがどのように変革していくのか予測ができず、仕組みを作るほかないか。(ただし、市職員の市内居住促進は、これに対する一定の解のように考える。)	○		市民自治の根幹を成すものとして、本市の地域コミュニティは市民自身によって生み出され、常に地域課題に向き合いながら試行錯誤が続けられ今日に至っている。課題を抱えている地域もあるが、工夫を重ねながらつながりを生み出している地域もある。 地域コミュニティに完成ではなく、常に市民同士が語りながら試行錯誤を繰り返して次の一手を見出していくことが重要と考える。行政もそのための支援を行っていく。	03_現行通り
30	8 施策の体系	3 平和・文化・市民生活	4 地域社会と市民活動の活性化	43	コミュニティ	栗原	基本施策4(1) コミュニティについても福祉の分野と同じですが、特に、「これからのコミュニティ」の提言にもあるように、行政のコミュニティへの参加と働きかけと対話のコーディネートが大切なのではないかと思えます。(対話と協働)	○		コミュニティ研究連絡会への参加をはじめとして、さまざまな場面で行政はコミュニティ活動に参加し、地域とともにコミュニティ作りに取り組んでいる。また、市報やSNS等を活用した広報支援にも取り組み、広く市民のコミュニティが活性化するよう、地域ごとの実情に即したコミュニティ活動支援に取り組みと記載したところである。	03_現行通り
31	8 施策の体系	1 健康・福祉	1 まちぐるみの支え合いを実現するための取り組み	26	支援・協働	栗原	地域で福祉に取り組む様々な団体の課題に、協働で取り組むことが必要だと思えます。コミュニティもそうだと思いますが、各々の団体のあり方に応じた支援・協働の形が模索されるのが良いと思えますし、そのために、市と市民(団体)の「対話」がもっと必要だと思えます。(対話と協働)		○	各団体に応じた支援や協働が必要であるのはご指摘の通りで、そのために市と市民が対話をするのを含め、地域福祉団体をはじめ、健康・福祉分野全体を通して市と各関係機関との連携・協働による施策について記載している。協働の考え方は計画全体を貫くものとして基本的な考え及び基本課題にも記載している。	02_同趣旨記載済み
32	8 施策の体系	3 平和・文化・市民生活	5 豊かで多様な文化の醸成	44	文化振興	中村	基本施策5(1) 文化振興の重要性 検討:P44 グローバル化の進展は、社会を画一性、効率性、論理性の追求へと押しやっていますが、人々は、その補集合としての土着性、物語性、感性への欲求を増加させていく。これを満たすものが地域文化であり、都市ブランディングにとり最重要なものである。従って、この地域文化の発掘、磨き上げは、これからの都市にとっては最重要課題であり、本計画においても、より文化振興の重要性を強調した記載とすべきと思料する。	○		文化振興については、重点施策に記載するとともに、基本施策にも推進していくことを記載しており、重要なものとして位置付けている。さらに強調した記載については、具体的にご提案いただきたい。	02_同趣旨記載済み
33	8 施策の体系	3 平和・文化・市民生活	7 まちの魅力高め豊かな暮らしを支える産業の振興	47	文化振興 クリエイティブ産業 吉祥寺	中村	P44基本施策5(1)、P47基本施策7(1)、P59基本施策6(1) 3 祀憂に終わったことの再評価 ・文化振興の重要性、クリエイティブ産業の振興、吉祥寺の知名度の都市マーケティングでの活用等は、委員会での議論と市担当課との調整の上、抑制的な方向への修正を加えての記載となったが、特段の反対意見も寄せられず、好意的評価であったと評価する。 ・反対が寄せられずに良かったという結果にするのではなく、自己抑制し、結果として適正な強度を図ることができなかつたとして評価するべきであり、最終案に向けて、より踏み込んだ記載も検討していくべきと考える。	○		反対が寄せられなかつた理由として、策定委員会での熟議の結果導き出された記述であったから、という見方もできる。委員の言われる「適正な強度」については、再度それぞれの案件ごとに策定委員会としてご判断をいただきたい。 基本政策6(1)吉祥寺駅周辺①の記載については、パブコメNo.169で疑問の声が出されている。また、吉祥寺グランドデザイン改定の議論において、吉祥寺の魅力が薄まってきているとの危機感がおおむね共通認識となっている。現状の「全国的にも突出した知名度と魅力度～」の記載は、その危機感を踏まえるとやや強い表現に思われ、「全国的にも高い知名度を持つ吉祥寺～」への記載変更することを提案したい。	03_現行通り

答申案作成に向けた策定委員の意見一覧(市民意見等を踏まえ今後議論すべき事項)

No.	大項目	中項目/分野	小項目	ページ	テーマ	提案者	意見要旨	全体議論	分野別議論	対応理由	対応
34	8. 施策の体系	3. 平和・文化・市民生活	7. まちの魅力を高めた豊かな暮らしを支える産業の振興	47	クリエイティブ産業	中村	基本施策7(1) クリエイティブ産業 意見:(市議)P47 クリエイティブ産業への期待は大きい。 (市議)パティエ等も武蔵野市が優位性を持つクリエイターだと認識した。 検討:「服飾デザイン、和洋菓子、建築設計、演劇関係等、文化とも密着したクリエイティブな活動は、本市の特徴であり、その実態の把握と新たな産業への発展について検討していく。また、映画・音楽・アニメーション・漫画等のコンテンツ…」と、クリエイティブ産業の可能性をより正確に発信する表現への変更。	○		「クリエイティブ産業」はまだ一般的な言葉にはなっておらず、意味することも人によって異なっている可能性があるため、例えば菓子やパンの作り手なども含めた意味でこの言葉を使うことには、注意が必要ではないかと考える。 本市のクリエイティブな活動に関わる事業所、市民等の状況については、少なからず存在し、本市の魅力を支えているものだという感覚はあるものの、具体的な数値で規模や影響を実証できているわけではない。実態把握は困難だが、今後実態把握のための調査を行ったうえで、市の方針を検討すべきと考える。	03_現行通り
35	8. 施策の体系	3. 平和・文化・市民生活	7. まちの魅力を高めた豊かな暮らしを支える産業の振興	47	商店街の活性化	栗原	基本施策7(1) まちの中心街が、賃料が高いために、チェーン店ばかりになりつつある(吉祥寺・武蔵境)ということ、路線商店街が立ち行かなくなっているという課題について、産業振興計画では、どのようなビジョンが示されたのでしょうか。(商店街の活性化)		○	産業振興計画では、賃料の高騰がまちに及ぼす影響を課題として認識したうえで、若年層や創業者の出店支援に関する方策や、商店会と大型店等が連携、協力体制を構築するための支援等について検討するとしている。	02_同趣旨記載済み
36	8. 施策の体系	4. 緑・環境	4. 持続可能なごみ処理体制の確立	52	商店街の活性化	久留	基本施策4(2) 市民のライフスタイルや意識改革の必要性を、もう少し強く表現してはどうかと考える。		○	食品ロスといった身近な問題と共に、マイクロプラスチック問題等の地球環境問題を踏まえ、ごみの減量・資源化をさらに進めるべきと考えている。 緑・環境分野の啓発事業については、基本施策1(2)に記載しているため、委員意見を踏まえ加筆する。	
37	8. 施策の体系	4. 緑・環境	5. 生活を取り巻く様々な環境の変化に伴う新たな問題への対応	53	アニマルウェルフェア	栗原	P53基本施策5(1) 動物の課題は、「環境」というよりは「市民生活」の課題として捉えた方が良いのではなにかと思います…。(アニマルウェルフェア)	○		愛護動物に関しては「動物の愛護及び管理に関する法律」、同施行規則、「東京都動物の愛護及び管理に関する条例」、同施行規則、「東京都動物愛護管理推進計画(ハルスプラン)～人と動物との調和のとれた共生社会の実現を目指して～」等の中で体系化されている。 武蔵野市もこの体系に沿って愛護動物に関する事業を行っており、現在の事業内容から「緑・環境」に記載することが適していると考えます。 また、平和・文化・市民生活は分野は、考え方によってすべてのテーマを包含してしまうこととなるので、専門的なテーマについては、各分野で記載することが望ましいと考える。	
38	8. 施策の体系	5. 都市基盤	1. 個性あふれる魅力的な地域のまちづくり	54	まちづくりのルール	保井	基本施策1(1) 地域主体のまちづくりへの支援について。武蔵境のパチンコ屋さんの話などは、ローカルルールをどこまで詰めていけるのかが大事だと思いますし、そうした話し合いを始めるためには、市民がどこで意見を出したらいいのかわからないという指摘に答えることも重要だと感じました。そこで、「地域特性に応じた成熟したまちにおける魅力あるまちづくりを進めていくためには…ビジョンを」のあとに「…描き、土地利用や活用に関するまちづくりルールを定めていくことが必要である」と書いてはどうでしょうか？そのあとの部分も「様々な主体によるまちづくり活動の始動を支援することで」とありますが、ここに対話の要素を盛り込み、「様々な主体による対話(または話し合い)とまちづくり活動の始動を支援することで」と変えてはどうでしょうか？		○		01_修正済み
39	8. 施策の体系	5. 都市基盤	1. 個性あふれる魅力的な地域のまちづくり	54	土地利用の誘導	保井	基本施策1(2)計画的な土地利用の誘導 「必要な都市機能や計画的な土地利用の誘導手法」と書いてありますが、ここを、これから都市マスタープランの策定過程で必ず話し合う項目を参考に、もう少し具体的に書いてはどうでしょうか？例えば、上記に書いたような景観ガイドライン、まちづくり条例と地区まちづくりの運用に関する課題を見直し、必要に応じて強化を検討する、といったことまでは書けないでしょうか？		○		01_修正済み

答申案作成に向けた策定委員の意見一覧(市民意見等を踏まえ今後議論すべき事項)

No.	大項目	中項目/分野	小項目	ページ	テーマ	提案者	意見要旨	全体議論	分野別議論	対応理由	対応
40	8. 施策の体系	5. 都市基盤	1. 個性あふれる魅力的な地域のまちづくり	54	土地利用の誘導	恩田	基本施策1(2)計画的な土地利用の誘導 P27(1)3行目の「吉祥寺地区の病床数～病床確保に向けた取り組みを進める。」を踏まえ、P54「(2)計画的な土地利用の誘導」の施策に以下を追加したい。 2行目「都市計画と産業振興施策、農業振興施策、地域医療施策等をはじめ様々な分野と連携を強化する。」 末尾「なお、吉祥寺地区の病床確保(P27参照)については、第3期健康福祉総合計画、地域医療構想2017及び地区まちづくり協議会の提案を踏まえ、病院立地に向けた取り組みを進める。」		○		01_修正済み
41	8. 施策の体系	5. 都市基盤	1. 個性あふれる魅力的な地域のまちづくり	54	景観ガイドライン	保井	基本施策1 リード文 (3)魅力的な景観の保全と展開 「良好な都市景観を形成してきたことが高く評価されている。今後も景観ガイドラインに基づく開発調整や…」とありますが、そのあとに「屋外広告の規制」を入れてはどうでしょうか？市民意見交換会で吉祥寺の屋外広告に関する指摘に共感が集まっていたように思います。		○		01_修正済み
42	8. 施策の体系	5. 都市基盤	1. 個性あふれる魅力的な地域のまちづくり	53	景観	中村	基本施策1 (3)魅力的な景観の保全と展開 意見:(市民)吉祥寺の景観が乱れており、シビックプライドの観点からも問題。 (市議)武蔵境の景観も乱れている。 検討:P54 景観ガイドラインではなく、景観条例を目指す追記		○	・景観に関する取り組みが必要と市も認識しており、都市計画マスタープランで示した景観まちづくりの方針に基づき平成29年4月に景観ガイドラインを作成。 ・まちづくり条例の開発調整に景観協議を義務付け、景観ガイドラインに基づく景観誘導を行っている。 ・具体的には、専門委員からなる景観検討会議に諮るとともに、景観誘導基準に即した開発協議を行っている。 ・また、まちづくり条例に「景観まちづくり協定」の制度を位置付け、良好な景観の保全や形成を図っている。 ・今後も景観ガイドラインを活用した景観誘導を図りつつ、都市計画マスタープランの改定の中で議論を行い、必要であれば景観行政団体になることも含めて見直す予定。	02_同趣旨記載済み
43	8. 施策の体系	5. 都市基盤	4. 安全で快適な道路ネットワークの構築	58	生活道路	中村	基本施策4(1)道路 意見:(市民)P58 生活道路への流入車両について、法令順守の徹底を記載すべき。 検討:記載を検討		○		01_修正済み
44	8. 施策の体系	5. 都市基盤	4. 安全で快適な道路ネットワークの構築	58	女子大通り	栗原	基本施策4(2)女子大通りについては、そこに住む市民にとっては大変深刻な問題であることを踏まえて、丁寧な対話の継続が課題だと思います。(対話)		○		01_修正済み
45	8. 施策の体系	5. 都市基盤	4. 安全で快適な道路ネットワークの構築	58	女子大通り	保井	基本施策4(2) ・女子大通りをはじめとする道路事業への視点をよりはっきり、丁寧に示す必要があると感じました。例えば、基本施策4の説明の4行目「都市計画道路や区画道路については、社会情勢や交通需要を踏まえ」の後に「今後の交通体系と誰もが使いやすい交通環境のあり方の視点から、」という言葉は足してはどうでしょうか？ ・(2)について。優先整備路線について語句説明を入れてはどうでしょうか？優先整備路線の意味と武蔵野市内の路線名を書いておくと、「ここは入っているのか？」と言った質問は出ないと思います。 ・女子大通りについては「より一層丁寧な説明…」のくだりを「より一層丁寧な説明と話し合いを行いながら」として、一方的に進めるようなことはしないと明記してはどうでしょうか。		○		01_修正済み
46	8. 施策の体系	5. 都市基盤	4. 安全で快適な道路ネットワークの構築	58	外環の2	保井	基本施策4(3) 外環の2については、より踏み込んだ書き方をしてもいいのではないかとこの策定委員会でも何度か出ています。再度にはなりますが、できるだけ検討をお願いします。		○	作業部会での検討を受け、対応を行う。	03_現行通り
47	8. 施策の体系	5. 都市基盤	6. 活力とにぎわいのある駅周辺のまちづくり	60	吉祥寺グランドデザイン	中村	P60基本施策6(1)① 吉祥寺グランドデザイン 意見:(市議)P60 吉祥寺グランドデザインの位置づけが不明確 検討:吉祥寺グランドデザイン、ネクスト吉祥寺、そして長期計画の役割を整理の上、記載。吉祥寺の課題について、各計画に付け回さず、早期かつ確実に対応していく仕組みを明記する。		○		01_修正済み

答申案作成に向けた策定委員の意見一覧(市民意見等を踏まえ今後議論すべき事項)

No.	大項目	中項目/分野	小項目	ページ	テーマ	提案者	意見要旨	全体議論	分野別議論	対応理由	対応
48	8. 施策の体系	5. 都市基盤	6. 活力とにぎわいのある駅周辺のまちづくり	60	武蔵野公会堂	中村	P60基本施策6(1)② 武蔵野公会堂 意見：(市議)P60 武蔵野公会堂について、一定の方向性を示すべき。 検討：長計委員会として、「武蔵野市が誇る都市文化の象徴的施設としての再整備を進める。」と打ち出す。		○	今後設置される「これからの文化施設のあり方検討委員会(仮称)」において、吉祥寺における文化的機能をについて検討し、それに基づき実施するため、現時点では踏み込んだ記載をすることは難しい。 なお、本文には、「これからの文化施設のあり方検討委員会(仮称)」を追記した。	01_修正済み
49	8. 施策の体系	5. 都市基盤	6. 活力とにぎわいのある駅周辺のまちづくり	60	公会堂	栗原	P60基本施策6(1)② 公会堂については、状況の変化に対応しつつ、この10年で結論を出す、というつもりで、吉祥寺のまちにどのようなものが必要なのかを、幅広い市民参加で検討を始めるのが良いのではないかと思います。それこそ、夢を語り合える良いのではないかと思います。その中から新しい施設の形が浮かび上がってくると良いのではないかと思います。(施設の建て替え)		○	NO.48と同じ	01_修正済み
50	8. 施策の体系	5. 都市基盤	6. 活力とにぎわいのある駅周辺のまちづくり	60	公会堂	恩田	P60基本施策6(1)② 第3パラグラフのイーストエリアについては、以下の内容に書き換えを提案する。 「イーストエリアについては、これまでの環境浄化の取り組みや良好な商業環境の創出を踏まえ、引き続き区画道路の整備や沿道のまちづくりを進めるとともに点在する自転車駐車場の配置の適正化を図っていく。また、暫定自転車駐車場として使用している23街区の市有地の土地利用については、バリアフリー化や道路拡幅に伴う敷地削減など課題のある本町コミュニティセンターの移転を含めた検討を進め、エリア全体の活性化を図っていく。」		○		01_修正済み
51	8. 施策の体系	5. 都市基盤	6. 活力とにぎわいのある駅周辺のまちづくり	60	バスターミナル タクシール	栗原	P60基本施策6(3) 突拍子もないことと思われると思いますが、武蔵境駅南口の駅前のバスターミナルとタクシールを地下化して、地上を緑の空間として整備したら、素晴らしい駅前になるのではないかと思います。(100年計画?)		○	現在RWC、オリパラに向けたバリアフリー整備を進めている。まちづくりの方針や財政的裏付けがないため、記載が難しい。	03_現行通り
52	8. 施策の体系	5. 都市基盤	6. 活力とにぎわいのある駅周辺のまちづくり	60	プレイス前・開発事務所跡地	栗原	P60基本施策6(3)、P64基本施策3(2) 武蔵境では、プレイスの前の公園、開発事務所跡地など、地域の市民とともに利活用を考えられると良いと思います。(市有地の活用)		○	プレイス前の公園(ふれあい公園)は現在でも地域のイベントなどを行い、市民とともに活用されている。 開発事務所跡地については、今後も「未利用地・低利用地の有効活用に関する基本方針」における「保有する土地」に位置付けることになる。	02_同趣旨記載済み
53	8. 施策の体系	5. 都市基盤	6. 活力とにぎわいのある駅周辺のまちづくり	60	武蔵境の駅周辺	保井	P60基本施策6(3) ・「駅前の都市基盤整備について一定の完了を迎えた」とあるが、ここは実績を書き込む場所ではないので削除したらどうでしょうか。武蔵境では事業が終わったという表現に反応される市民が多いと感じました。「北口駅前広場や南口駅前広場の都市基盤整備が進んでおり、今後は武蔵境駅北口の区画道路や…」とつながるようにしてはどうかと思います。 ・3.4.27号線が入っていないという指摘がありました。検討していただければと思います。		○	武蔵境駅周辺は、様々な都市基盤整備が進んできており、全ての事業を記載できていませんが、3・4・27号線についても引き続き検討を進めます。	01_修正済み
54	8. 施策の体系	6. 行. 財政	2. 効果的な広報・広聴の仕組みづくりとコンテンツプロモーション	62	広聴	栗原	P63基本施策2(2) 広聴についてですが、様々な人のニーズや思いを聞き取ることが、多様性の時代の市政運営には求められると思いますが、特に声をあげにくい「当事者」の声を丁寧に聞き取る取り組みが重要だと思います。(広聴の課題)		○	行財政分野以外でも、相談体制の充実などについて言及している。	02_同趣旨記載済み
55	8. 施策の体系	6. 行. 財政	3. 公共施設等の再構築と市有地の有効活用	64	未利用地	栗原	P64基本施策3(2) 市の未利用地で用途が決まっていないものを、暫定的に原っぱとして整備して、子どもたちの外遊びの空間として活用できないかと思いません。(未利用地)		○		02_同趣旨記載済み
56	8. 施策の体系	6. 行. 財政	5. 多様な人材の確保・育成と組織の活性化	65	ICT	中村	P65基本施策4(3) ICT 意見：(市議)P65 ICTの活用を、注視ではなく、より積極的な表現にしていくべき。 検討：「ICTの導入については、費用対効果の観点、他市の状況等踏まえ、その活用と導入について積極的に取り組んでいく。」との表現を検討する。		○	自治体クラウドについては、今のところ積極的に導入する考えはないため。	03_現行通り
57	8. 施策の体系	6. 行. 財政	4. 社会の変化に対応していく行財政運営	65	財政援助出資団体	中村	P65基本施策4(6) 財政出資団体 意見：(市民)P65 子ども協会は、市がやるべきことを出資団体に寄せているのに、一律に自立、見直しはおかしい 検討：記載ぶりを検討		○	P65「連携・協働を推進する」と追記した。	01_修正済み



答申案作成に向けた策定委員の意見一覧(市民意見等を踏まえ今後議論すべき事項)

No.	大項目	中項目/分野	小項目	ページ	テーマ	提案者	意見要旨	全体議論	分野別議論	対応理由	対応
58	8. 施策の体系	6. 行. 財政	4. 社会の変化に対応していく行財政運営	65	財政援助出資団体	栗原	P65基本施策4(6) 財政援助出資団体については、市民活動に密接に関わる取り組みが多いので、行われていることについて市民意見を届けて、活動内容について検討する仕組みが、今よりも必要なのではないかと思います。(市民参加・協働)		○		03_現行通り
59	8. 施策の体系	6. 行. 財政	5. 多様な人材の確保・育成と組織の活性化	66	人材育成	中村	基本施策5(1) 人材育成 意見：(市民)P66 育成を図る専門職に保育士も追加すべき。 検討：事実を確認の上、追記を検討。 加えて、岡部委員からの再三のご指摘の通り「ICTの活用と外国人対応についての人材の育成、確保に注力し、その体制の強化を図っていく。」の追記を検討。		○	【検討中】	
60	8. 施策の体系	6. 行. 財政	5. 多様な人材の確保・育成と組織の活性化	66	職員の市内居住	中村	基本施策5(1)他 市職員の市内居住促進 意見：(市民)市職員の市内居住率が20%を切っている中で、コミュニティによる防災支援が重要 検討：これからのコミュニティ強化のため、地域アイデンティティの向上のため、シティプロモーションの草の根活動のためにも、市職員の市内居住についての助成制度の可否を検討。(経済合理性があり、市職員の質向上も期待) なお、市職員を、市民と市政をつなぐメディアとして積極評価し、その観点からも重要な施策として検討していくべきかと提案。	○		住宅手当の変更は、本市が準じている都の給与体系との関係から困難である。災害対応の面からは、市内在住職員の減少は課題であるため、防災職員住宅を整備して初動要員の確保に努めている。	03_現行通り
61	8. 施策の体系	6. 行. 財政	2. 効果的な広報・広聴の仕組みづくりとシティプロモーション	63	市民意識調査(シビックプライドの希薄化)	中村	基本施策2(3) 市民意識調査 検討：ベンディングとなっていたP14 市民意識調査の時系列分析等による、武蔵野らしさと市への愛着の希薄化(背景には、人口の社会流入増)の記載。後述のシビックプライドの醸成の重要性へとつなげる。	○		中村委員の修正案(別紙)を参照のこと。 基本課題Bのほうで追記したため、内容が重複することから現行通りとした。	
62	9. 財政計画	【参考】長期財政シミュレーション		77	財政シミュレーション	中村	財政シミュレーション 意見：(市民)P77 図表は違うが、結論は同じ。 (市民、市議)シミュレーションの掲載そのものが誤解を与えるので不要 検討：結論は、変わらない。表現ぶりに工夫の余地あるかを検討。 データにて論じていく姿勢を示すためにも、記載するべき。 意見：(市民)P77 持続可能な財政を維持していく、と言い切る。 検討：その記載を検討。	○		P77の文末は、「行っていく」とした。	01_修正済み
63	9. 財政計画	【参考】長期財政シミュレーション		77	財政シミュレーション	栗原	長期財政シミュレーションですが、私は以前も発言したかと思いますが、グラフは載せない方が良いという考えです。前回のものと比較して、財政の推移は5年くらい先に伸びたかと思いますが、推計の仕方が同じなのか、いずれにしても将来的に市の基金は枯渇する、というシミュレーションになっており、緊縮財政の根拠になってしまいます。視覚的に訴えるものは影響力が強いので、30年後がきちんと予測できないのであれば、ほぼ予測できるところまで(この計画であれば10年後)のシミュレーションを示しておくのが良いのではないかと思います。(長期財政シミュレーション)	○		5月7日の作業部会において、「中立シナリオのみが適当である」、「投資的経費の大まかな見通しをイメージするには文章だけでなく図表が有効である」、「他の個別計画の検討にも使われる」、「必要な投資は行っていくとのメッセージは書き込まれている」、「ただし悲観的な注意書きは改善すべき」等の意見により、シミュレーションは残していく方向で議論を終えている。	03_現行通り
64	8. 施策の体系	4. 緑・環境	3. 「緑」を基軸としたまちづくりの推進	51	緑と水のネットワーク	岡部	緑と水のネットワークの記載について、公園緑地の整備にあたり。上位概念である生物多様性の記載を前段に持って来るべきではないか。	○		水と緑のネットワークとは、生物の生息と移動を可能とするネットワークの他、レクリエーションネットワーク、災害時の避難路など様々な概念を含んでおり、其々並列の関係であると考えています。「生物多様性・・・」のセンテンスを文頭とすることで、生物多様性の観点を特出した表現と読み取れるため、計画案記載の順序とすべきと考えている。	02_同趣旨記載済み
65	8. 施策の体系	4. 緑・環境	3. 「緑」を基軸としたまちづくりの推進	51	雑木林	岡部	市民意見を踏まえ、境山野緑地については、その成り立ちや特性を考慮した管理を行うことを明記すべきではないか。	○		生物多様性の観点や、雑木林の保全については、すでに記載しているかと捉えている。また、個別の公園緑地である境山野緑地については、個別計画である「緑の基本計画」の中で、「長期的な視点での計画的な更新」として記載している。188か所ある公園緑地の中の1つだけの特出しすることは、総合計画である長期計画への記載としてなじまないと思う。	02_同趣旨記載済み

答申案作成に向けた策定委員の意見一覧(市民意見等を踏まえ今後議論すべき事項)

No.	大項目	中項目/分野	小項目	ページ	テーマ	提案者	意見要旨	全体議論	分野別議論	対応理由	対応
66	8. 施策の体系	4. 緑・環境	5. 生活を取り巻く様々な環境の変化に伴う新たな問題への対応	52	アニマルウェルフェア	岡部	全員協議会や意見交換会での意見を踏まえ、アニマルウェルフェアの文言について追記すべきではないか。	○		現在のところ、都や環境省において、施政方針等に「アニマルウェルフェア」という言葉は使われておらず、市特有の事象も特になく、現時点で「アニマルウェルフェア」の記載は必要ないと考えられる。今後については、国や都の動向も勘案しながら検討していくべきと考える。	02. 同趣旨記載済み
67	8. 施策の体系	6. 行. 財政	3. 公共施設等の再構築と市有地の有効活用	63	市政アンケート市民意識調査	中村	市民意識調査と市政アンケートの統合・拡充について追記すべき。 【修正案】 「市民意識調査については、市政に対する市民評価の指標として活用するために、毎年の実施を検討する。市政アンケートは、回収率が低下しており、より多くの市民要望を、より適切かつ効率的に収集するために、ICT環境の変化を踏まえた新たな広聴手段の活用を図り、市民意識調査との統合・拡充を含めて、同調査の見直しとあわせて研究していく。」	○		策定委員会での議論を踏まえて、具体的な方向性についての庁内検討を進めたい。	
68	6. 第六期長期計画における基本課題等について	2. 基本課題について	B. まちの活力の向上・魅力の発信	20 63	シビックプライド魅力発信(シティプロモーション)	中村	基本課題B、P63基本施策2(3) シビックプライドとシティプロモーションに関する記載を強調する。 【関連 No.61】	○		委員提案を踏まえ追記(ただし、シビックプライドの減退の実態についてはエビデンスの確認が必要)。行財政分野・基本施策2(3)については、重複するため現行どおり(No.61を参照)。	02. 同趣旨記載済み
69	6. 第六期長期計画における基本課題等について	2. 基本課題について		19	計画の構造の図示	小林	図に、重点施策を付加できないか。もう少し構造を示せるとよい。	○		【検討中】 資料4(構造図案)を参照のこと。	